

令和6年度（2024年）エコオフィス実行計画実績報告書

「地球温暖化対策の推進に関する法律」（以下「温対法」という。）第21条に基づき地方公共団体が義務付けられている計画を「第2次さぬき市エコオフィス計画【さぬき市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）】」（以下「本計画」という。）として2024（令和6）年3月に策定し、本市の事務事業における2030年度の温室効果ガス基準年度比71%削減を目指して温室効果ガス削減に取り組んでいます。

本報告書は、温対法第21条第16項に基づき、本計画の実施状況を明らかにするために公表しているものです。

本計画の概要

対象範囲	本市が行う全ての事務事業
目標年度	2030年度
基準年度	2013年度
対象とする温室効果ガス	二酸化炭素(CO ₂)
削減目標	2030年度までに2013年度比71%削減

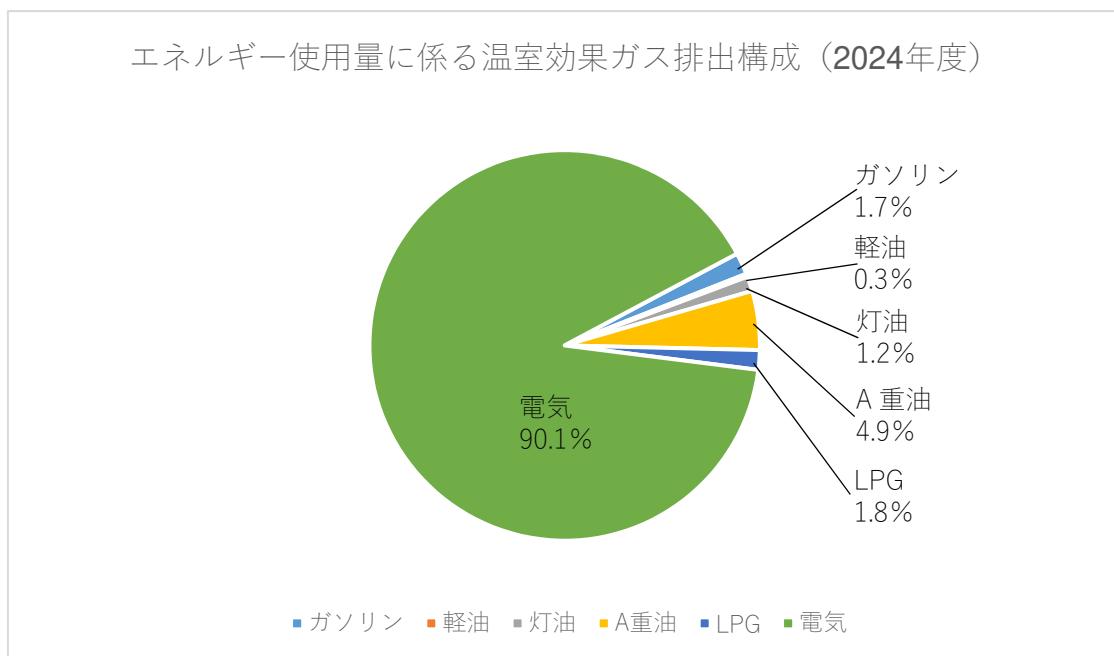
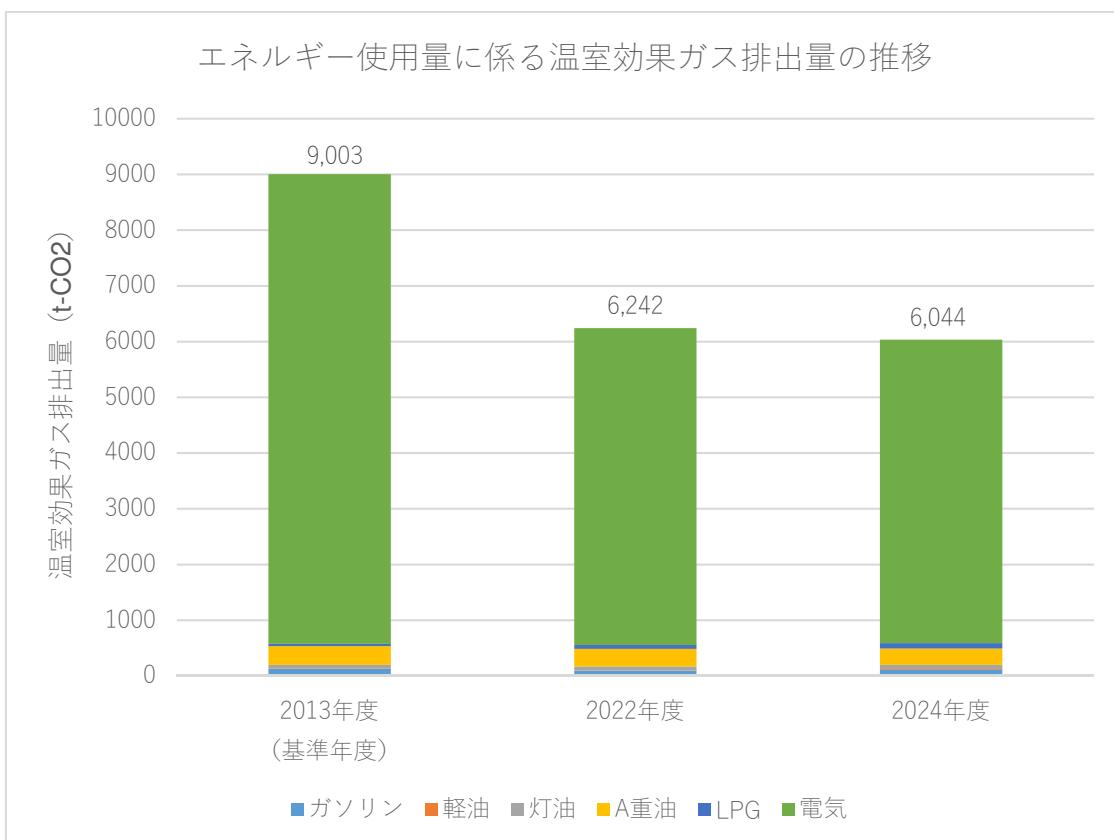
● 温室効果ガスの排出状況について

本実行計画におけるエネルギー使用量に係る温室効果ガスの排出量は以下のとおりです。

項目	2013年度 (基準年度)		2022年度		2024年度	
	排出量 (t-CO ₂)	排出量 (t-CO ₂)	基準年度比	排出量 (t-CO ₂)	基準年度比	
燃料	ガソリン	129	88	▲31.7%	105	▲18.6%
	軽油	9	7	▲21.1%	19	111.1%
	灯油	60	75	24.2%	74	23.3%
	A重油	336	314	▲6.5%	294	▲12.5%
	LPG	41	70	69.5%	106	158.5%
電気		8,428	5,688	▲32.5%	5,446	▲35.4%
合計		9,003	6,242	▲30.7%	6,044	▲32.9%

※集計は端数処理の関係で一致しないことがあります。

※上記は、エネルギー使用量に係る温室効果ガス排出量算定施設において、基準年度比を算出したものである。



温室効果ガス排出量算定施設別一覧

施設名	用途分類	2022 年度 排出量 (kg-CO ₂)	2024 年度 排出量 (kg-CO ₂)	増減 排出量 (kg-CO ₂)
本庁舎	庁舎等	491,819	513,945	22,126
寒川庁舎	庁舎等	119,306	119,174	▲132
寒川第2庁舎	庁舎等	64,542	91,522	26,980
津田出張所（津田保健センター）	庁舎等	12,995	33,884	20,889
旧長尾出張所	庁舎等	2,796	300,706	▲2,495
さぬき市民病院	医療施設	2,046,795	2,025,200	▲21,595
津田診療所	医療施設	28,986	25,915	▲3,071
多和診療所	医療施設	5,140	9,459	4,319
さぬき市斎場	斎場	160,078	161,290	1,212
津田こども園	保育・教育施設	59,617	58,932	▲685
富田保育所	保育・教育施設	37,490	34,942	▲2,548
志度保育所	保育・教育施設	39,555	38,719	▲836
寒川保育所	保育・教育施設	18,676	21,921	3,245
長尾保育所	保育・教育施設	51,093	42,991	▲8,102
志度幼稚園	保育・教育施設	36,570	31,585	▲4,985
寒川幼稚園	保育・教育施設	19,577	17,069	▲2,508
長尾幼稚園	保育・教育施設	11,294	11,349	55
造田幼稚園	保育・教育施設	11,224	11,531	307
さぬき南幼稚園	保育・教育施設	17,341	18,290	949
長尾児童館	保育・教育施設	9,695	8,908	▲787
造田児童館	保育・教育施設	10,823	5,938	▲4,885
津田小学校	保育・教育施設	84,737	71,141	▲13,596
さぬき南小学校	保育・教育施設	80,704	79,728	▲976
志度小学校	保育・教育施設	113,051	104,056	▲8,995
さぬき北小学校（中央小）	保育・教育施設	70,798	59,905	▲10,893
寒川小学校	保育・教育施設	72,691	71,753	▲938
長尾小学校	保育・教育施設	74,182	103,249	29,067
造田小学校	保育・教育施設	62,492	58,427	▲4,065
志度中学校	保育・教育施設	121,884	88,829	▲33,055
長尾中学校	保育・教育施設	84,526	61,182	▲23,344
さぬき南中学校	保育・教育施設	168,068	132,786	▲35,282

施設名	用途分類	2022 年度 排出量 (kg-CO ₂)	2024 年度 排出量 (kg-CO ₂)	増減 排出量 (kg-CO ₂)
大川学校給食共同調理場	保育・教育施設	367,631	354,495	▲13,136
志度学校給食共同調理場	保育・教育施設	164,819	152,820	▲11,999
さぬき市青少年交流プラザ	生涯学習施設	54,708	51,887	▲2,821
さぬき市文化資料展示館	生涯学習施設	12,131	10,633	▲5,597
さぬき市歴史民俗資料館	生涯学習施設	13,607	15,293	1,686
雨滝自然科学館	生涯学習施設	38,713	38,602	▲111
旧多和小学校	その他施設	18,981	18,796	▲185
旧多和小学校檜川分校	その他施設	787	1,427	640
鴨部川浄化センター	供給処理施設	416,730	419,811	3,081
大川西部浄化センター	供給処理施設	171,366	160,182	▲11,184
大川東部浄化センター	供給処理施設	109,457	97,949	▲11,508
津田西部浄化センター	供給処理施設	109,477	95,131	▲14,346
津田中央浄化センター	供給処理施設	140,764	128,669	▲12,095
長尾ポンプ場	供給処理施設	94,131	92,973	▲1,158
志度ポンプ場	供給処理施設	172,743	170,254	▲2,489
富田第1ポンプ場	供給処理施設	6,380	6,684	304
富田第2ポンプ場	供給処理施設	3,418	4,312	769
羽立地区農業集落排水	供給処理施設	13,749	15,011	1,262
川北地区農業集落排水	供給処理施設	17,879	17,333	▲658
神野地区農業集落排水	供給処理施設	21,867	11,177	▲10,690
大山地区農業集落排水	供給処理施設	9,722	286.539	▲9,435
藁屋地区農業集落排水	供給処理施設	23,356	27.42	▲23,329
本小田地区農業集落排水	供給処理施設	12,636	10,437	337
江泊地区漁業集落排水	供給処理施設	26,318	24,466	▲1,852
小田浦漁業集落排水	供給処理施設	31,832	30,950	▲882
合計		6,241,747	6,043,527	▲208,681

2024 年度のエネルギー使用量については、公共施設の日常的な運用改善や省エネ設備導入などのエコオフィス活動によりエネルギー使用量に係る温室効果ガス排出量算定施設において 2013 年度比 32.9% 削減しました。

●2024年度の取組

(1) 省エネルギー対策

①省エネ型設備機器への更新及び運用改善

さぬき市公共施設一括 LED 化事業により下記 59 施設の照明器具について、LED 化を行いました。

施設用途	施設名称
集会施設	大川コミュニティセンター 辛立文化センター 志度南交流センター 研修センター 椿の庄さんがわ 寒川ふれあいプラザ 造田ふれあいプラザ 鴨庄ふれあいプラザ 鴨部ふれあいプラザ 小田ふれあいプラザ 鴨庄漁村センター 小田漁村センター 寒川農村環境改善センター 志度構造改善センター 津田多目的研修集会施設 津田働く婦人の家 生涯学習館 南川構造改善センター
展示施設等	結願の里 雨滝自然科学館 歴史民俗資料館 21世紀館さんがわ さぬき市へんろ資料館
保険福祉施設	地域福祉センター 行基ハイツ 恵生ノ園 津田保健センター 多和診療所 津田診療所 さざんか園
幼保施設	富田保育所 寒川保育所 長尾保育所 志度保育所
児童館等	造田児童館 長尾児童館

	志度第1放課後児童クラブ
庁舎	さぬき市役所 さぬき市映像放送センター
斎場	さぬき市斎場
物産施設	道の駅みろく 道の駅ながお 公園内中央売店
公衆衛生施設	大窪寺南公衆トイレ 亀鶴公園南駐車場公衆トイレ みろく自然公園キャンプ場公衆トイレ みろく自然公園球技上公衆トイレ みろく自然公園みろく荘下駐車場公衆トイレ 志度寺公衆便所
体験施設	移住体験ハウス
公民館	津田公民館北山分館 長尾公民館昭和分館 長尾公民館前山分館 志度公民館末分館 志度公民館鴨部分館
図書館	寒川図書館 志度図書館
スポーツ施設	津田北山体育館 寒川B&G海洋センター（プール）

（2）再生可能エネルギーの利用促進

①太陽光発電及び蓄電池の積極的な導入

施設名：時の納屋 165wの太陽光モジュールを20枚設置

（3）車両の使用に伴う排出量の削減

②公用車の脱炭素化

公用車：EV ゼロエミッション車1台導入

地球温暖化の防止にむけて、公共施設の省エネ型設備機器への更新及び運用改善、また太陽光発電及び蓄電池の導入など、ハード面での取り組みを積極的かつ計画的に行うとともに、職員への意識啓発等によりさらなる温室効果ガスの削減に努めます。